



## わたしと憲法 第27話

# 未来ある子どもたちに 戦争をしない 平和な暮らしを



看護部長  
柴田 あゆみ

私が憲法について意識したのは、小学校の高学年だったと思います。

学校で親に戦時中の体験を聞いてくるという宿題があり、その時父に初めて空襲体験を聞きました。ちょうど終戦をむかえた年の事です。空襲の恐怖と目の前で友人を亡くした悲しみなど。そしてその時父から“今は戦争をしないという立派な憲法があるから大丈夫、本当に憲法はすばらしい”と言われたことは今でも忘れません。昨年苦しくも戦争法案が可決してしまいました。改めて憲法9条の大切さを実感しています。未来ある子どもたちのためにも憲法を守る運動を更に広げていきましょう。

